

大岳山の四季を歩く ～冬～

(報告)Fuky

◎山行期日 2017年 1月15日(日)

◎メンバー Fuky (L)、Kwch、Kuni、Sachi、Nakamic、Hoshi

春夏秋冬の大岳山の企画、いよいよ最終回です。大岳山を立川方面から眺めると木々の間に雪が積もっているのがわかります。9時には皆さん集合。9時10分のバスに乗ります。登山客が多く、2台出してくれるのは有り難いですね。

9時30分。滝本駅でケーブルカーに乗ります。9時45分にはケーブル御嶽駅。広場には降った雪が積み上げられています。ここから眺める雪の男体山は冬の楽しみなのですが、本日は雲がかかっています。残念。筑波山はよく見えます。年の初めなので御嶽山神社に初詣。ここは昨年、拝殿の漆を塗り替えたばかりなのでぴかぴかです。この氏神様は「お犬さま」なので、相変わらず犬を連れてきている方が多いです。犬のためにお払いをしてくれるそうです。宮水も犬専用がありました。この高麗犬は「北村西望」作です。もの凄い迫力があります。わたしの大好きな高麗犬です。井の頭公園・自然文化園にも彼の作品が多く展示されているので興味のある方はどうぞ彫刻館へ。



(「天狗の腰かけ杉」から奥之院に向かう)

←御嶽神社の高麗犬(北村西望作)

いよいよ登山道に入ります。道が氷り始めています。長尾平でアイゼンを付けます。Kuniさんをトップに「天狗の腰掛け杉」から奥の院に向かって登ります。登っていると、途中の鎖場辺りで引き返してきた方がいました。聞くと「4本歯のアイゼンで登っていたが、危険だから引き返してきた」そうです。私たちは皆さん6本歯～12本歯のアイゼンなので安心して登りました。北斜面は雪がけっこうへばりついています。一汗かいて奥の院頂上です。ここから鍋割山を越えて大岳山に向かいます。少し雪の量が増え20cmほどです。この雪は9日に降った雪だそうです。まだパウダー状態でさくさくと気持ちよいです。気温は-5℃。風が吹くと寒く感じます。13時30分。大岳山頂。素晴らしい展望です。富士山だけ雪雲がかかっています。丹沢方面、相模湾が見えます。江ノ島も見えるのには驚きです。冬は何ととっても展望がご馳走です。Hoshiさんが「豚汁」を準備してくれました。たっぷりの野菜と味噌付けの豚を鍋に入れ煮て下さいます。雪に覆われた白い頂上ですが、風が止むと、太陽の光が暖かく感じられます。熱々の「豚汁」で身体もポカポカです。ごちそうさまでした。

ここでHoshiさんが「68」という漢方薬を紹介してくれました。これは筋肉痛に良く効くらしいです。聞くと、今までこの薬で何人もの方々を助けたらしいです。これを飲むと5分くらいで筋肉痛が治まるというので、お守りとして2袋いただきました。

14時。出発。北斜面はアイゼンが良く効いて、気分良く下ることができます。途中でNakamicさんの腿が痛くなったというので、先ほどいただいたばかりのお守りの「68」を差し上げました。これを飲んで2～3分すると確かに腿の痛みが和らいできましたと言います。凄い。あっという間にNakamicさんの痛みが回復しました。これには驚きました。この「68」は今日から大切にします。

15時。長尾茶屋着。川崎さんは益々お元気そうです。この冬はこのあたりにも熊が出没し、2頭が射殺されたといわれます。熊が冷蔵庫を開けている様子がTVで放映されていたそうですが、奥多摩の熊は冬眠しないので気を付けたいです。私は「澤ノ井」の爛。Hoshiさんは「ホットワイン」。他の方々は珈琲。疲れた身体にチョコレートが染みます。ケーブルに乗り、6時間のトレッキングを無事終了しました。

春の鋸尾根。夏の海沢。秋の馬頭刈尾根。そして今回の御嶽山奥の院・鍋割山。いろいろなルートを使って登れる大岳山を楽しんでいただこうと思い計画しました。今まで参加して下さった方々に感謝です。ありがとうございました。

春夏秋冬4回とも参加して下さったのはHoshiさん。後で皆勤賞を差し上げます。

《記録》

9：00 御嶽駅集合～9：30 バスでケーブルカー滝本駅～9：45 御嶽山駅～10：00 御嶽山初詣～
11：15 奥の院～11：40 鍋割山（1084m）～13：30 大岳山山頂（昼食）14：00 出発～
15：00 長尾茶屋（休憩）～16：10 ケーブルカー滝本駅～16：30 御嶽駅



「会員の山行リスト」に戻るには 画面最上部左端の 戻るボタン  で 戻って下さい